議会だより







今年の新成人

| ● 議会改革の特別委員会を設置(3) |
|------------------------------------|
| ● 国土調査費300万円の減額で失望(質疑より)(5) |
| ● 町政を問う (7人が登壇) ・・・・・・・・・・・(9) |
| ● シリーズいきいきサロン紹介 (GC北分館) ······(16) |

しました。

平成23年第7回里庄町議会定例会は、12月12日から16日までの会期で開かれました。 議案は平成23年度の補正予算5件、条例案件3件、 八事案件2件、工事請負契約の変更契約締結1件、 合計13件が上程され、すべて原案どおり可決 協議会規約の変更1件、道路線の廃止1件

また、議員発議により提案した議会改革調査検討特別委員会が設置されることとなりました。 般質問では7人の議員が登壇し、町の姿勢や考えを問いただしました。



254万6000円)尿中間貯留槽修繕工事

を施します。 気対策に係る修繕工事を 間貯留槽の安全対策と臭 三寺池の南西にある中

貯留槽内部の清掃、汚実施します。

154万6000円です。0万円。工事の請負費に泥等運搬及び処分に10

ンホール2カ所、投入口工事内容は、管理用マ

乳幼児等医療費

この医療費の対象者を中のの万円としました。 また、平成24年度から 追加補正し、合計で39

の補正予算を組みました。 代として4万7000円 るため、受給者証の印刷 学校卒業までに引き上げ



乳幼児等医療費が不足

登校する中学生

入口2カ所の新設です。気塔1カ所のふたの交換、臭2カ所の

里庄町議会だより No.67

議会改革調査検討特別委員会を設置

議会の活性化は 必要不可欠と 議員が判断!

地方分権改革により地方議会の役割と責任はますます大きくなってき ており、これに対応していかなければなりません。

また住民自治に根ざした地方分権を推進していくためには、議会の活性化は必要不可欠であると考えています。

この特別委員会では、議会の組織、機能、運営のあり方等を調査検討 し、当町らしい議会改革を進めていきます。



議会改革調査検討特別委員会

委員長:平野敏弘 副委員長:眞野博文

並田勝之 松原繁之 高田卓司 原田順夫 副委員長:眞野博文

一般会計補正予算は賛成多数で可決!(賛成6:反対3) 特別会計補正予算4件は全会一致で可決

ここが反対!

町外の業者に便宜

髙田卓司議員

300万円は、材料を業者に提供する費用。原因者の業者が負担すべきもの。

229号線の工事残土もこの団地に無料で運んでいる。

今後、この団地の排水ポンプの維持管理 費を全額町が負担する。

なぜ、町外の業者に便宜を図るのか。

ここが反対!

民間業者に原材料を支給

岡本雅道議員

民間企業が開発してる団地に原材料を支 給している。町民の税金を投入している。

この工事による河川の安全性は、全く議 論されず検討もしていない。

(全会一致で同意)

里庄町大字里見

5228番地5

人権擁護委員

岡

固定資産評価

里庄町大字新庄 586番地

審查委員会委員

12月補正の結果

| 会計名 | 補正額 (補正後の予算額) |
|--------------------|-----------------------|
| | (1133万円) |
| — 般 | 875万円 (41億6334万円) |
| | (379万円) |
| 国民健康保険特別 | 162万円 (12億1955万円) |
| | (68万円) |
| 介護老人保健施設特別 | 0万円 (4億1429万円) |
| 月霞七八杯底心政行 办 | |
| ^ =# /C II II III | STE (-1 |
| 介 護 保 険 特 別 | 〇万円 (9億 459万円) |
| | |
| 後期高齢者医療特別 | 85万円 (1億2797万円) |
| | |

(注)()内は、財政調整基金からの振替えを加えた歳出の実質補正額

数年前に払い下げの申請 受けたところ、本件は30

現地調査を行い説明を

できていませんでした。 が出ていましたが、

その後、

町が林道をつ

(全会一致で認定)

処理されず現在に至って も申請がありましたが、 の提供を受け、その時に くるときに企業から土地

いました。町道はほとん

法面にある町道

建設福祉委員会で審議

道認定全会一致

で 可

決

約

どが林道の中で、 トルが企業の造成地の法 面にありました。 数メー

処理を行うとの回答を受 とがないように、適切な け、全会一致で認定しま ため、今後このようなこ ていなかったのか不明な なぜ今まで処理ができ

町 歴史民俗資料館設置条例の制定 則、教育委員会規則で設置及び管理してい歴史民俗資料館の設置及び管理に関する規 ましたが、このたび、条例を制定しました。 条例 "· 規

規定等公の施設の設置条例に暴力団の排除に関する

施設の設置条例に暴力団の排除に関する規 里庄町暴力団排除条例の施行に伴い、 定を追加する等の改正を行いました。

対象の公の施設は、

健康福祉センター、

町

化ホール及び町立図書館です。 営有料駐車場、福祉会館、公民館、

青少年補導協議会規約の一部変更 非行防止や補導だけでなく、多様な相談業 庄町青少年補導協議会規約を改正しました。 を図ることを目的に笠岡市、浅口市及び里 務に対応するなど幅広く青少年の健全育成

(すべて全会一致で議決)

3年度決算



借金を増やすことが得策なのか

行いました。 負契約の変更契約について1 般会計補正予算について3人、工事請

般 会 計 補 正 予 算

減額で失望 国土調査の補助金300万円



とんど(安広地区)

減額と失望した。今後の

かし補助金が300万円

て欲しいと質問した。 るためスピードを倍増し

取り組みと考えは。

確保のため、今後も引き 続き要望していく。 ではあるが、必要な財源 ランの補助金削減の時期 で岡山県財政構造改革プ 国土調査室長 来年度ま

町費で行なえばスピード 町 長 今すぐの対応は難しい。 アップは可能。しかし、 職員を増やし、

土調査が非常に遅れてい |科議員||9月議会で国

町が一部を負担をすべき 業者が負担すべきもの。 間の営業行為として開発 地開発に関わるもの。民 0万円は、 するのだから、この民間 仁科議員 原材料費30 川南地区の宅

受け取ることにも疑問を 寄附を町民の合意無しに かかる強制排水ポンプの 毎年30万円から50万円

政において大きなウェー

人口を増やすことは、

町

長子どもを増やし、

トを占めている。

でない。

町長の考えは。

な取り組みの中でのこと。 齢化に先立ち、定住化を 農林建設課長 少子・高 努力している。このよう 促進し人口を増やそうと 今までの事例を踏まえ

重ねて行く。 て、民間業者とも協議を

借金を増やすことが得策か

00万円余りの起債 仁科議員 今回は、 (借

全体で34億円。 末現在高で基金 なる。一方、平成22年度 額は3億3600万円と 金)。今年度の起債予定 (貯金)

改めて検討すべき。 とが本当に得策なのか、 を考えて借金を増やすこ 借入利率と運用利回り

> な負担となり、基金残高 担はない。 であり、理論上は町の負 を急激に減少させること わりとして借り入れてい 債は、普通交付税の肩が 総務課長 臨時財政対策 基金を崩すことは大き

になるので借り入れる。

原材料費は開発業者が負担すべき

原因は民間業者にある

る。当然業者が負担すべ 問題も、原因は業者にあ てるから要る、ポンプの となら、それは、開発業 ので東側は6mというこ なかなか広げられない。 通さないのか。宅地化さ 聞く。なぜ6mで端まで れるのに対し、西小学校 者の都合。水路も埋め立 へつながる西側は4mと から東側は6mに拡幅さ 髙田議員 東へ出る車が多くなる もともと水路の予定が 個人に売られたら、 団地出入り口

たり前。 だけ出して、 としても、 者でやってもらうのが当 あったというが、 下水は、 団地外の30m 団地の中であ 団地内は業 そうだ

もおかしい。 それに町の税金を使うの という考えはおかしい。 から、やらせていただく して引き取る道路の下だ

町 長 とりあえず東側だけ6m のは東側ということで、 となった。 建設課長 自動車が出る 荒廃田の解消に

っても、いずれは町道と 開発前の段階で、町とし 学校の方へ車が行くと、 て直す予定があった。そ 余計に危ないという判断 広げることにした。西は 排水については、この 住民からも声があり、 東だけ6mにした。

> らう。 る部分は原材料を支給し、 町の責任で行う必要があ こに業者が入ったので 工事費は業者に持っても

とによって住民も子供も

町を開発するこ

増える。そういう総合的

な判断でやっている。

度の負担はやむを得ない 的に考えた中で、ある程 ということもあり、総合 地内に入れさせてもらう る予定だった下水管を団 それと、既存道に入れ

中学校の校務員退職者の補充は

員の給料の減額161万 2000円。退職者の補 管理費の中で、退職校務 充は要らないのか。 髙田議員 中学校の学校 現在、小学校、中

学校に、 者は、 員が1人ずついる。退職 仕入れ、給食の手伝いを 学校の書類処理や食材の そういう仕事に、 中学校で、校務と 町の職員で校務 町の

川南地区宅地分譲地

検討中。 という形でない方が将来るかどうか。正規の職員 的にもという気はある。 職員でまた雇う必要があ

費の支払い等、用務に当 他の職員で行っている。 たることは、とりあえず 調理員を雇っている。 ついては、臨時のパート 教育長 給食調理業務に 給食食材の注文、材料

LEDの防犯灯

防犯灯をLEDに何灯交換したのか

Dに何灯交換したのか。 とあるが、今年からLE 事費153万8000円 岡本議員 防犯灯設置工 また、木製から鉄製ポ ルに何本交換したのか。 年間30

ている。 も11月現在で11本交換し 360基程度、また木柱 灯への取り替えを予定し ていたが、3月先までで

今後3基の交換を予定

0基の蛍光灯からLED

合い、団地造成に使って

たまたまタイミングが

工 事 請 負 契 約 **ത** 変 更

開発下流域の安全は

万円を支給する水路工事 域の工事原材料費300 岡本議員 Ш 南の 開

保できるのか。 排水量があるのか。 今の材料で水路幅が確 検討した

量 計 農林建設課長 画の中で、 流域の検討を行って 新庄川の流 県の整備

り込まれて計算されてい

賃はかかるもの。

町として、

大事な税金

どこから持ってきても

運

定している。

その中に盛

川系の河川整備計画を策

県が今立

域が危険になるのではな る。 岡本議員 この土地開発 な降雨量が新庄川へ流 この開発によって下流

どれだけの降雨量と

いか、 して十分機能できるのか。 安全性は。 河川と

うべき。 低限、 らっているのだし、 いろいろ便宜を図っても 団地開発業者は、

土は 町 に 断した。

髙田議員 |団地に運んだ分は、 運賃ぐらいはもら 残土を Ш 南最地

我が町としても得策と判 いの処理費が浮くので、 米当たり7000円ぐら もらえる話になっ 費用的に安くつき、 7

契 約

運賃ぐらいはもらうべき 南地 区団地 運 ん だ残土の

かの運賃は下さい、とな 額の費用がかかる。 業廃棄物扱いとなり、 を使っているのだから、 土代はタダにしても幾ら 通常処分すれば、 セメントを混ぜたも 開発団地 、改良-か。 · 約 5 多 産 土

00㎡運搬した。

この発生土は、

ぜ言えなかったの

川南地区宅地造成中

教科書採択に関する請願書

再び審査するも不採択に

審査の経過報告

総務文教委員会に付託され、再度閉会中 の継続審査となっていた「教科書採択に関 する請願書」は、12月6日に委員会を開催 し、再び慎重に審査を行いました。

請願に添付されていた教科書チェックポイ ントの内容は、文科省採用の7社の教科書 について主観的に評価されており、教科書 選択の幅を狭めるものとの理由で不採択と なりました。

傍聴に来ませんか

本会議は一般に公開され、どなたでも傍聴で きます。

自分の選んだ議員の活動や町の方針、考えを 知ることができる場です。

詳しくは、議会事務局までお問合せください。

議会会議録は里庄町の

ホームページからご覧になれます。

http://www.gijiroku.net/town.satosho/



新年の挨拶



新年明けましてお

0

とそれに伴う原発事故に 昨年は、東日本大震災 頃より町議会に対し温か お慶びを申し上げます。 厚くお礼申し上げます。 いご支援とご協力を賜り、 を代表して謹んで新年の とうございます。 町民の皆様方には、日 年頭にあたり、 未曾有の災害が発 多くの方々が犠牲 町議会

であります。 となられました。 を皆様と共に願うところ こうした中、自然災害 一日も早い今後の復興 査検討特別委員会を設置は、昨年末に議会改革調

はもとより、社会情勢や

昨年末に議会改革調

経済状況の悪化による我

ればなりません。丸となって取り組まなけ 目指し、議会と行政が一民福祉のさらなる向上を 営を求めるとともに、町的かつ効率的な行財政運 望を町政に反映させてい町民皆様のご意見・ご要 くため、より一層の重点 ながら、地域の絆を深め 住民がお互いに支え合い せる町づくりのためには、 誰もが安全・安心で暮ら 々国民の不安も重なり ることが大切であります。 このような時にこそ、 町議会において

ますとともに、皆様が健ご鞭撻をお願い申し上げ すことを祈念し、新年 り組んでまいります。 協働による町づくりに取 会の使命と責務を果たす 負託を受けて活動する議今後とも、町民皆様の 日々邁進してまいります。 方などについて議論を重の議員・議会活動のあり 康で幸せな一年になりま を伺いながら、共に考え、 ため、皆様からのご意見 こ挨拶といたします。 た議会の実現に向けて 開かれた議会・充実

後列左から 前列左から 髙田卓司 辻田勝之

仁科英麿 眞野博文 原田順夫 松原繁之

岡村咲津紀 小野光三 岡本雅道 平野敏弘

平 野 敏 弘 議員

執行部側は特定の相手



指定管理者制度に 反対

町長/ 現実的に良い方法を

研究する

減して、貯蓄が4億円、 らいたいと、事務長が頑 しているが、 制度が良いと宣伝ばかり 毎年3000万円ほどが 張って運営し、経費を節 黒字になっている。 執行部は、 町民に安心しても 私は反対で 指定管理者

なのか。 ういうものか。 スが低下するのではない 用料金の値上げやサービ かと心配しているがどう 方式に移行した場合、利 利用者や町民は、民間 指定管理者制度とはど

> だわる理由があるのか。 しているが、何か裏でこ を指定管理者として選択

問

里見川荘は、入 所者に喜んでも

ものである。 経費節減を図ろうとする で、多様化するニーズに 放し、民間の経営能力や まで行政が担ってきた公 対し、サービスの向上と 共施設の管理を民間に開 ノウハウを活用すること 町長 指定管理者制度 の目的は、 これ

ルのもと適正な運営管理 町は監督権を有している ス低下の懸念はある。 法が変わるので、 かし指定管理者に対し、 導入した場合、 一定のコントロー サービ 運営方

ないため、値上げの心配 金を変更できるものでは ができるものと考える 指定管理者が勝手に料

はないと考えている。

良いと考え、引き続きお 願いできれば、 体制から変わらない方が ない。ただ、なるべく現 考えている。 して介護が受けられると とって負担が少なく安心 いては、特にこだわりは 指定管理者の相手につ 利用者に

的に対応できるよりよい 方法を研究していく。 についても協議し、現実 方法や他の団体との連携 指定管理者制度以外の

町政を問/

町政をより良い方向へ導くものです。 の提案や意見を述べ、時には是正を求め 町政に関して議員が質問を行い、新たな施策

12月定例会

三七特産化は成功させよ

町長/バックアップする

問 をなくそうと、

5カ年で荒廃地 町 長

廃地対策にも努めたい。 するつもり。荒

| バックアップは

成長したマコモタケ

農業委員がマコモタケを も必要であると思うが。 プや生産者との意見交換 予算をつけ、バックアッ させなければならない。 栽培している。 特産品にするためには、 やりかけた以上は成功

町長/要望があれば実施する

ケートを実施したらどう いことが多い。職員アン 問 職員からは言いにく 一町長と職員 思疎通は重要だ 質員の意

職員から要望があれば実 営を円滑にするためにも、 施したい。 不可欠だと考える。今後、 を図り、 職員と意思疎 組織運

石流の警 危 険区域に対する訓 戒区 域

町長/順次行っていく

土石流の防災訓練をした 中・西を対象に平成20年に大原 いるが、 るのでは。 ある。考え直す必要があ 内に入っているところも 避難場所として指定して る訓練はしないのか。 各分館の公会堂を1次 危険箇所の範囲

はあるのか。

今後避難訓練の予定

問

かあるが、

土石流に対

町内には土石流の警戒

危険区域が何カ所

ては学校は非常に遠く 2次災害に遭う可能性が しているが、場所によっ 2次避難場所を学校に

討している。 対象とした避難訓練を検 来年度中に浜中 南・浜中団地を

平成 20年の避難訓練

避難マニュアルは作成し 災害に応じたきめ細かな ていないが、 大雨、 地震、土石流等 検討してい

がよくなかったので、

ない。 現時点では見直す予定は 直しをする必要があるが、 合場所。必要に応じて見 をするための一時的な集 公会堂は、 安否確認等

設と考えている。 避難生活を送るための施 2次避難場所の学校は、

いる。 土石流の訓練につ 危険区域や災害 マップはできて

タケの特産化はできるのか

想定外の場所に避難する 全なのか、決めたとおり こともある。 って、防災本部の指 には行かない。状況によ よっては、どこが一番安 いては順次行っていく。 災害の種類とか規模に 宗で



卓司 議員

問

産化を町が推進 マコモタケの

年

は

改善していきた

高田 してい

なる。特産化できるのか。 採算はとれたのか。 ニカメイ虫やいもち病に マコモ部会の収穫量は。 マコモタケはイネ科で、

費用対効果はうまくいっ

たのか。 順次行っていくという。 をかけるのか。 千瓜地区も荒廃地解消を かけている。大東、津江、 荒廃地に、 これから先、数千万円 池田地区の2町ほどの 1千万円以上

で、後継者のめどが立た たちは、かなり高齢の方 今農業をやっている人

について、どう考えてい 今後荒廃農地になる所

町長/努力している



マコモ部会の

植付け準備の池田地区

初期投資では機

会場で協力をお願いする。 え付けや収穫等のビデオ らないと思っている。 今後は、数千万円はかか を収録し、2月に還暦成 八式を計画しているので、 後継者対策として、 企画課、農林建設課、 それを利用すれば、 械を購入してい

化の方法を考え努力して 農業委員会や農協も特産

岡 村咲津紀 議 員



男女共同参画社会、 う指示する

町長/大切だが難しい問題

は出来ないのでないか。 していない。年に数回の 見直しや進捗状況の把握 会議をしなければ計画の ある審議会を一度も開催 ないものが多い。 日は、目標値に達してい 数値目標を定めた17項 6月議会で審議会委員 必要に応じて見直すと

取り組むべき課題である。 って男女共同参画社会は **亦するのか。** 町長は担当者にどう指 国や自治体が一体とな

> 議会を3回開催した。 するまでに、

に向け、

基本計画を策定

問

参画社会の実現町は、男女共同

している。

も盛り込み、 3次男女共同参画基本計 12月に閣議決定された第 は審議会を招集し、22年 ていない。 たな基本計画を策定する。 ったかも知れないが聞い で新設された重点分野 項目を検証し、 審議会の開催について 目標を達成できていな 委員から、 24年度に新 思いはあ 新年度

したか。

の要請はなかった 会長や委員から、 委員会をどれくらい開催

計画を策定するまでに

参考に町に合ったものを い。他の自治体の基準を つくる。 審議員の公募基準はな

と思う。 にしていくことは大切だ 男女が同権で生 活しやすいよう

を公募すると答弁があっ

選出基準はあるの

難しい問題と考えている。 思うし、家庭では女性 ほうが強いと思う。 男女共同参画の実現は、 女性の権利とか主 今は強くなったと

基本計画を策定 審

把握

し指導しているのか

の現状をどのように

学校、教育委員会で全力を挙げて取り組んでいる

問 おいては、 町の学校教育に

な学力、 支援をしているとのこと 町内では不登校や発達障 る集いを開催して啓発や 観や講演会、教育を考え 答弁をしている。授業参 者や家庭の支援に対して 害の子供、あるいは保護 と捉えているとある。 かな体の育成を重要な柱 心配する状況ではないと しかし、教育を考える 9月議会で、教育長は 豊かな心、

集いは、参加者50人弱で のような現状をどのよう 教頭先生が時々授業を行 また、東小学校の6年生 に把握し指導しているの っていると耳にした。こ が学級崩壊となり、校長、 閑散とした状況だった。

況は、 況でないと答弁した。 教育長 22年度の児童生徒の状 中学校1件。不登 暴力行為が小学校 本町は深刻な状 9月議会でも、

指導している。 3件、中学校3件と報告 校は小学校が0件、中学 指導等は保護者にお願い いじめは、 している。 校4件。いじめが小学校 子供同士のトラブルや 事情を聞き、 家庭での

げ取り組んでいる。 教育委員会は、 の相談を紹介している。 ウンセラーや専門機関で 談に乗り、登校を促して 生が家庭訪問や悩みの相 いる。また、スクールカ している。 不登校については、 心配なことが起こると、 全力を挙 先

強しながら全力を挙げて り組みをしている。 いい方向になるように 教育委員会は、 取 勉



登校する児童(東小学校)

低制限価格の設定方法に疑問

町長 /今までの設定に誤りがあったとは思わない

ている。 札されたのに対し、 札価格は9・7%となっ 未満の入札で失格し、落 ち6社が予定価格の82% 壌改良工事は、 度の低かった三寺池の土 において、 一壁工事は81・49%で落 問 町道229号線 関連工事の入札 難易度の高い 8社のう 難易

それは、 が最低制限価格が高く設 いるということか。 討して決めると言った。 最低制限価格は業者を検 いうことか。 定されているのは、 町長は、 難易度の低い工事の方 入札後に決めて 9月議会で、 どう

要と思うが、どうか。 リーンな入札にするため 問が生じて当たり前。ク 設定をすれば、入札に疑 家を入れることが必要。 格を設定するには、 町長が最低制限価格の 本当に適正な最低限価 入札制度の改革が必 専門

工事等の品質確保。 い落札価格の防止と公共 過当競争による著しく低 ではない。その目的は みによって設定するもの 工事の難易度の 最低制限価格は

関係なく、 町長 業者がどこかに 最低制限価格は 入札前に決め

が82%で落札されたとす

850万円節約で

仮にこの土壌改良工事

きた。 任をとるつもりか。 町長はどう損失責

副町長

場で選定しており、私た ちは適正に運用している。 業者については、 私が委員長の立

ている。 ということはしない。 責任には発展しない。 て最低制限価格を決める 外部から専門家を入れ 正当な入札結果だから

登録しておけば、

れることになる。

誠に遺憾



雅道 岡本 議員

できるだけ公募して公平に採りたい

な職員採用は

例の制定により阻止する 問題ないというなら、

ては、試験や公募は法令

臨時職員の任用につい

主義務付けられておらず

条

長はどう感じるか。 された職員の不公平を、町 職員と試験を受けて採用

以外にない。 ない。どうなっているか 則をつくると答弁してい きるだけ早く対策とか規 今年の3月議会で、 その後全く進展が で

完成が待たれる 229号線

行われており、誠に遺憾。 公平な職員採用が平然と 先月、またもや、 問 社会正義を欠いた不 長の権限を利用し 度もお願いした れまでにも幾

私も、

できるだ

館の職員が募集なく採用 点をというのでは、 された。どういうことか。 募集もなく採用された 突然辞めたら前回の次 採用さ 図書 度 例外的な措置として、 る。 ては、 いた人を採用した。 ることから、 急な退職を早急に補充 今 回 しかし、管理者につい 採りたいと思っている。 いろんな適性があ の図書館 け公募して公平 職員

あるとも考えている。 は思う。規則には、 度中には規則をつくると 近の試験で次点となって なければ業務に支障が出 権者の権限も残す必要が 非常に申し訳ない。来年 て一年が経過したことは できるだけ早くと言っ あくまでも

仁科 英麿 議員

町長

離職率の高い看 直営とする場合

感じている。 を通るたびに皆、

地権者との



況。

次に、

通しが悪く大変危険な状

ての県道のカーブは、

見

くり直営とする。

管理者だけでない

総務課長/ **´町も考えが変わっている**

の第3の方法も探るべき。 の議論だけでなく、 不安がある。 が置かれサービス低下の ①社会福祉協議会が介護 できる方法なのでは。 営と変わらず町民が安心 可能だと思うし、今の運 しかし、 次の3つは、 直営か指定管理者制 経営面に重点

いずれも

とする。 ③独立地方行政法人をつ 管理者制度にする。 業務の一部を委託か指定 事業として受ける。 ②社会福祉協議会が公益 る部分は、 遣法上許されている職員職、調理員等、労働者派 を派遣する。 町の嘱託職員 医療に関す その

問

本村公会堂から 里見釣具にかけ

理 事

/要望活動を順次行なう

きたいと考えている。 供できる方法を探してい 今は変わっている。 管理者ありきの考えから いずれもできると考えて いる。町としても、指定 より良いサービスを提

、中間

度

が問題。 も増加する。 護師、 介護職員等の補充 人件費等の負担

問

荘

法

的に問題があり、 の管理運営方法 現在の里見川

質問での3つの方法は、

も期待できるとの話。 問題もなくサービス向上 指定管理者制度にすれば、

投票時間を8時までに戻せ

問 成19年の選挙か 投票時間を、 亚

総務課長

、投票の機会は奪っていない

投票時間を短縮した。

期に公表するために、

ったことと、開票結果を有権者が投票しやすくな

午後6時までとしている。 ら2時間繰り上げ短縮し、 で保障された国民の基本 選挙への参加は、憲法

的な権利。 この住民の基

時までに戻すべき。 投票時間は直ちに午後8 主主義を実現するために、

△ 員 長管 票制度により、 現

行の期日前投

本的な権利を保障し、 民

ないが、 機会は奪っていない。 り午後8時までの投票が 能であるため、 期日前投票によ もいるかもしれ 不便になった方

格改良済みという位置づ

県道

の危険解消を

け。

決して欲しい。 交渉が難航していると聞 点は大変危険。 いたが、町長を先頭に解 良い形にして欲しい。 岩村地区の複雑な交差

道路がとても狭い。 の民家が飛び出していて 東小学校の北東 危険を そこ

本村

い。 しかし、 非常に線形が悪 2車線の規 は

この県道

面への交差点は、 岩村から深田方

危険であると認識してい

る。

る。

後も粘り強く交渉を進め

合意に至っていない。今 確保のために県への要望 東小学校東側の県道の 今後も、さらなる安全 地権者と交 いまだに

を行う。

拡幅改良は、

渉を重ねたが、

町議会選挙

量調査業務に取りかかり、がら、平成24年度から測 4年後の完成を目指す。 地元住民の理解を得

里庄町議会だより No.67

第3次おかやま夢づくりプラン(案 県との連携は

検討・協議し対応する

第3次おかやま

県との連携をどう図るの 財源も十分とは言えない。 協力の関係と記されてい 県に行ったのか。 どのような意見や要望を 町と県は対等であり、 問 町としては、権限や が発表された。町は 夢づくりプラン

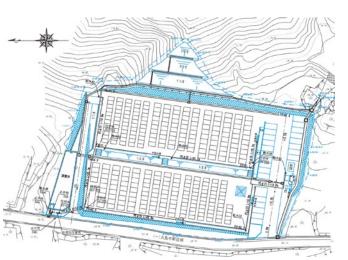
環境、

経済対策

ものか。 では、 ていないのは、 広域化について触れられ 的な運営に対する支援や 市町村国保の安定 いかがな

討・協議し、

がら対応していく。 必要かどうかを見極めな ては、その都度、県と検 等の広域的な施策につい 町にとって



町営墓地計画予定図面



眞野 博文 議員

良地使用料納得できない

町民課長/利用しやすい金額に

が出たのか。

ているのか。

意見は本当に反映でき

実際にどのような意見

たのか。 する前に、議会や全協で なっている。計画を決定 5000万円ほどが高く も追加、これも追加で、 格についての意見はあっ をしていると思うが、 当初の計画より、 委員会で使用料の説明 あれ 価

考えである。

定している。プランの中 き、広域化等の方針を策 ②国民健康保険法に基づ 創設してほしい。 困難なため、 面や保管場所の確保等が

補助制度を

災害備蓄について規模の

小さい団体は、財政的な

①防災対策の要望として、

意見交換会で次

の2点を述べた。

額の差が以前の説明から、 すると説明を受けた。金 墓地使用料は、 規定案等の説明の中で、 今後引き下げるよう努力 面積4㎡が60万円以内で、 問 状況や管理運営 町営墓地の進捗 一区画の

6回開催した。 い。 委員会は、これまでに

たのか。

委員会では、

ある程度

員会をどれくらい開催し

これまでに墓地準備委

い金額に設定していきた

町としては利用しやす

1・5倍になっているの

る。

価格変更する可能性があ 入札が行われておらず、 いる。まだ工事に対する

納得できない。

考えている。 意見を反映し、 委員会では、 その都度 十分だと

内容が決定されており、

いて意見があった。 造上のことや管理道につ の幅、植栽や調整池の構 駐車場の区画数や通路

重視し、費用を抑制する 画 る。」との意見はなかった。 かろう。」とか「意義があ をした。委員会では「高 を前提としていると説明 使用料で賄う受益者負担 整備は防災面や、 使用料には、 バリアフリーの点を 整備費を 安全

説明をしてほしい

里庄町議会だより No.67

り

15万円以内と算出して

費用で1㎡あた

課町 長民

現在、

工事概算

されない。」と聞いてい

個々の意見が十分反映

辻田 勝之 議員



日制での学校教育

学力・体力の低下が課題

学校生活、 制が導入された。 成長・発達の足取り、 この20年の学力・体力 食育はどうで

切な運動、

十分な休養・

睡眠という健康三原則を

の時間を増やしている。 止めがかかった段階。 指導要領では、一部体育 ようにしている。 む経験を多く取り入れる 調和のとれた食事、 学校では、

育改革として、

週休2日

ただ、約20年前に、

教

ばらしく、

戦後70年余り

問

我が町の学校教 育の充実は、す

いの体力、

の熱い思いが表われてい

運動能力 リー制等、 つけることも重要。 力を入れている。 食育については、

教育長/子供たちの健全な

成長を願い、今後も努力

今後の生徒指導は

が続いており、は、昭和60年頃 昭和60年頃から低下 運動に親し やっと歯 新学習

れるようになる以前から 町では、給食時のファミ 踏まえた生活習慣を身に 食育が強調さ 里庄

ゆと

教育

の総括

教室を取り巻く環境は

教育長 **/落ち着いた学習環境を** 保つことができている

の意見がある。

が学力低下を招いた、

しているが、

ゆとり教育 現在は定着

教育長

| 学校週休2日制

度から、 度から、 要領が完全実施される。 正され、小学校では本年 習指導要領が相次いで改 基本法、学校教育法、 そのため、近年、 授業では、 中学校では来年 新しい学習指導 自分の考え 教育 学 0) 教育長 環境については。 問

近年、 教育を取り巻く 我が国の

状況は、 いる。 べき課題が次々に生じて 化してきており、対応す 急速に大きく変

当町では、 子供たちに

> ている。 改善の取組みを続けてき 学力をつけるべく、授業

環境、

教室内外

学校を取り巻く

落ちついた学習環境を保 供会での活動等により、 つことができている。 年団、部活動や地区の子 の多数配置、スポーツ少 また、学校生活支援員

> ては。 徒指導と問題行動につい 問 括と、今後の生 ゆとり教育には、

で趣旨を取り違えて成果 みがなされ、成果が上が った点もあるが、運用面 を伸ばすのに有益な取組 子供たちの能力

> もあった。 力低下などのマイナス面 が上がらなかったり、

少なく、 み。 となっているが、 となり、大きな社会問題 生の不登校が全国で最悪 中校生の暴力行為と小学 については、岡山県は小・ 生徒指導と問題行動等 いずれも解決済 町では



-ム一丸

2000 サロン紹介

第19回

集えーる クレス

F

北

#

口

ス

1 北

分

館

あいサロンがスタート平成17年6月18日で 日 S

発会まもなく、

「集え〜る」、 改修で厨房が整備され 画することができるよう したので、調理実習も計

が気軽に集まり、 と名前を付けました。 交流を楽しむ居場所とし いながら、仲間づくりや て楽しんでいただきたい これまでに、「七夕飾 は、 触れ合

り」や「小学生の夏休み など企画してきました。 法の学習会」や 宿題サポート」、 ニカ・ミニコンサート_ 年に数回と不定期です 参加者も少しずつ増 ・「ハーモ 「悪徳商 して

今年の干支『辰』をペー今回は、住民の指導で、

えてきています。

あいと、それぞれ個性的 ハサミ使いも、和気あい ークラフト 簡単なようで難しい けまし

至福のひと時です。「自参加者との茶話会は、な辰が完成しました。 豊富です。 域にしたい」と、話題 を住みやすくしたい」、 分たちが住んでいる地域 元気で笑顔あふれる地

に喜んでいただき、 え〜る」の開催数を増や となりつつあります。 地域を支えるため、 (内は少しずつ、高齢化時の流れとともに、分 いきたいものです。 人でも多くの方々 集記



《第67号》 平成24年1月31日 発行

発行/岡山県 里庄町議会 T719-0398 岡山県浅口郡里庄町 TEL(0865)64-7217 FAX(0865)64-3618

編集/議会広報編集委員会

E-mail:gikai@town.satosho.okayama.jp

あとがき

新年のお慶びを申し上げます。 ご家族お揃いでお正月を楽しくお過ご しになられたことと存じます。

さて、私ども広報委員は、各々が知 恵を出し合い、議論を重ね、町民の皆 さまに読んでいただきたい気持ちを一 つに、編集に取り組んでいます。

新しい年を迎え、愛読者が一人でも 多くなっていただけるよう魅力ある紙 面づくりに努力したいと思います。



委員長: 眞野博文 副委員長: 小野光三 委員: 岡村咲津紀 委員: 仁科英麿